

殿

受注者 住 所  
氏 名

## 前 払 金 請 求 書

¥

---

ただし、〇〇〇〇工事に対する前払金

請負代金額 ¥

上記のとおり請求します。なお、受領の方法については、工事請負契約書第 35 条第 4 項及び第 6 項の規定に基づき受領いたします。

※以下を記入することで押印不要

本件責任者

(部署名・氏名)

---

(連絡先)

---

担当者

(部署名・氏名)

---

(連絡先)

---

(作成上の注意)

本書は、請求額が 2 割を超える場合に、別紙 3 の前払金請求書 (I) とともに契約担当官等へ 1 部提出すること。

(取扱上の注意)

- 1 前払金請求書 (全体請求書 40 %以内) は契約原本として保管。別紙 3 及び 4 については、支払いに使用。
- 2 前払金保証書は 1 枚とする。(2 回保証書を作る必要はない。)
- 3 工事請負契約書第 35 条第 2 項の規定による場合は、前払金保証書の閲覧に必要な保証契約番号及び認証情報を提供すること。(既に提供している場合を除く。)

別紙3（4割以内の前払金請求書とともに提出）

年 月 日

殿

受注者 住 所  
氏 名

### 前払金請求書（I）

¥

（工事請負契約書第35条第4項の請求金額）

ただし、〇〇〇〇工事に対する前払金

請負代金額 ¥

指定振込銀行	預金種別	口座名	口座番号

※以下を記入することで押印不要

本件責任者

（部署名・氏名）

（連絡先）

担当者

（部署名・氏名）

（連絡先）

（作成上の注意）

本書は、3部契約担当官等へ提出すること。

（取扱上の注意）

本書は、前払金の請求額が2割を超える場合に使用する。

年 月 日

殿

受注者 住 所  
氏 名

### 前払金請求書 (Ⅱ)

¥

(工事請負契約書第 35 条第 6 項の請求金額)

ただし、〇〇〇〇工事の前払金

- 1 請負代金額      ¥ \_\_\_\_\_
- 2 前払金請求額      ¥ \_\_\_\_\_
- 3 受領済前払金額      ¥ \_\_\_\_\_ [ 年 月 日支出済]
- 4 未受領前払金額      ¥ \_\_\_\_\_

指定振込銀行	預金種別	口座名	口座番号

※以下を記入することで押印不要

本件責任者

(部署名・氏名) \_\_\_\_\_

(連絡先) \_\_\_\_\_

担当者

(部署名・氏名) \_\_\_\_\_

(連絡先) \_\_\_\_\_

(作成上の注意)

本書は、本工事の進捗額が請負代金額の 10 分の 2 以上であること、もしくは、工期が 121 日以上経過していること (ただし、単年度工事の工期が 270 日以下の場合、国債工事の初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合、並びに国債工事の中間年度の場合については、工期が 61 日以上経過するか、2 月末日になっていること) について、発注者又は発注者の指定する者に認定を受け、認定通知書を受領したのち、直ちに契約担当官等へ 3 部提出すること。

【下線部は、契約書第 41 条 (B) を用いる場合は「していること」とする。】

契約担当官等名  
官職・氏名殿

受注者 住所  
氏名

出来高  
認定請求書  
工事期間

- 1 工事名 ○○○○○○○○○工事
- 2 工事場所
- 3 工期 年 月 日から 年 月 日まで
- 4 請負代金額 ¥
- 5 出来高金額 ¥

上記工事について、工事請負契約書第35条第5項の要件を具備しておりますので、認定されるよう請求します。

※以下を記入することで押印不要

本件責任者

(部署名・氏名)

(連絡先)

担当者

(部署名・氏名)

(連絡先)

(作成上の注意)

- 1 本書は、2部作成し監督職員に提出すること。
- 2 工事の出来高が請負代金額の10分の2以上の場合について認定を受ける場合には、出来高累計金額の内訳として、「出来高内訳書」(工事請負契約の標準様式集について(平成9年1月16日付け北開局工第189号)様式第28号の2)を添付すること。
- 3 工期121日以上経過していること(ただし、単年度工事の工期が270日以下の場合、国債工事の初年度と最終年度で当該年度の工期が180日以下の場合、並びに国債工事の中間年度の場合については、工期が61日以上経過するか、2月末日になっていること)について認定を受ける場合には、工事工程表を添付すること。

【下線部は、契約書第41条(B)を用いる場合には「していること」とする。】

(取扱上の注意)

- 1 監督職員は、本書を受理したときは認定権者に2部提出すること。
- 2 認定権者は、本書を受理したときは前払金の支払条件を備えているかどうか調査し、別紙6「認定通知書」を作成すること。

年 月 日

受注者  
住 所  
氏 名 殿

官 職 ・ 氏 名

出 来 高  
認 定 通 知 書  
工 事 期 間

- 1 工 事 名 ○○○○○○○○○○工事
- 2 工事場所
- 3 請負代金額 ￥ \_\_\_\_\_
- 4 工 期 年 月 日から 年 月 日まで

上記工事について、工事請負契約書第35条第5項の要件を具備していることを認定したので、通知する。

(作成上の注意)

認定権者は、本書を2部作成し、監督職員へ提出すること。

(取扱上の注意)

監督職員は、本書を受理したときは、1部を受注者に送付し、他の1部は契約担当課へ提出すること。